

主な出来事

【内政】

- 統一ダイナミズム（ＤＵ）組合幹部４名の拘束
- ジェラルール・エラ・ンゲマ・ガボン愛国戦線（ＦＰＧ）代表の釈放

【外政】

- ボンゴ大統領とンゲマ赤道ギニア大統領との会談
- ガボンとフランス、軍事協力に関する３つの協定書に署名
- ガボンとドイツ、海洋協力に関する３つの覚書に署名

【経済】

- 石油関連製品へ７千億セーファの補助金支出（２０１５年から２０１８年）
- リーブルビルの生活費はアフリカで３番目に、世界で２４番目に高い
- ムーディーズ社、ガボンの債務状況をＣａａ１と格付け

【内政】

１ ロシア・アフリカ議会会合へのブクビ国民議会議長の出席

ブクビ国民議会議長は、１日から４日にかけてモスクワで開催されたロシア・アフリカ議会会合に出席した。ブクビ国民議会議長は、「国際安全保障：平和と安定に向けた立法者の対話」と題するテーマに関して発表を行った。（３日付ＵＮ）

２ ボンゴ大統領とンゲマ文化・スポーツ大臣（アソシエーション担当）及びホワイト森林・海洋・環境大臣（気候プラン担当）との会談

４日、ボンゴ大統領は、ンゲマ文化・スポーツ大臣（アソシエーション担当）及びホワイト森林・海洋・環境大臣（気候プラン担当）と会談を行った。ボンゴ大統領は、「ン」大臣とは、ガボンにおけるスポーツ事情及び同省がコミットする改革について、「ホ」大臣とは希少木材の不正輸出問題といった森林開発について議論を行った。（５日付ＵＮ）

３ 統一ダイナミズム（ＤＵ）組合幹部４名の拘束

２日、ジャン・レミ・ヤマ（Mr. Jean Remy Yama）統一ダイナミズム（ＤＵ）組合連合代表が「ボンゴ大統領は死んだ」という発言を公の場で行った。３日、ヤマ代表の自宅が覆面の憲兵隊捜索部隊によって家宅捜索を受けた。ヤマ代表がフランスに逃亡した後に、４名のＤＵ組合幹部が拘束され、依然として司法警察の施設に拘留されている。（１５日付ＧＭＤ）

４ ジェラルール・エラ・ンゲマ（Mr. Gerard Ella Nguema）ガボン愛国戦線（ＦＰＧ）代表の釈放

ボンゴ大統領の側近らを非難し、１５日にリーブルビルで拘束された野党の代表の一人であるジェラルール・エラ・ンゲマＦＰＧ代表が、１７日に釈放された。（１５日付ＧＭＤ等）

【外政】

1 インゴゲ・ベカレ首相とコンゴ（共）防衛大臣との会談

4日、インゴゲ・ベカレ首相は、サスンゲス・コンゴ（共）大統領の書簡を持参したモンジョ（Charles Richard Mondjo）コンゴ（共）防衛大臣と会談した。同書簡には、中部アフリカ諸国経済共同体（ECCAS）の機能の難点等が記載されていた。（6日付UN）

2 ボンゴ大統領とンゲマ赤道ギニア大統領との会談

12日、ボンゴ大統領は、ンゲマ赤道ギニア大統領と面会を行い。両大統領は共通の関心事項について協議した。また、ンゲマ大統領はボンゴ大統領との会談後、セーファ・フランの関係で直面している複数の難題について説明するために、フランスと事前に協議をしなければならないと発言した。

3 ガボンとフランス、軍事協力に関する3つの協定書に署名

4日、オスカ・ラポンダ国防大臣と駐ガボン仏大使は、「保健サービス応用学校」、「軍事病院のガバナンス及び運営への支援」、「司令部及び実践準備組織（l'organisation de la preparation operationnelle）」に関する協定書に署名した。（7日付UN）

4 ビリ・ビ・ンゼ外相による第12回AU臨時総会への出席

ビリ・ビ・ンゼ外相は、6日から7日にかけてニアメーで開催された第12回AU臨時総会に参加した。同総会の機会に、「ビ」外相はAUC委員長に、アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）の批准書を寄託した。（8日付UN）

5 ガボンとドイツ、海洋協力に関する3つの覚書に署名

12日、ガボンとドイツは、海上輸送、港湾及びロジスティック、航海・航空報告書（1962年7月11日）の議定書に関する覚書に署名した。（15日付UN）

【経済】

1 中国企業によるポール・ジョンティ深水港建設計画

6月28日、オタンド（Mr. Jean-Fidele OTANDAULT）投資促進・PPP大臣（ビジネス環境改善担当）は、Yang Xiao 中国港湾工程有限責任公司（CHEC）中部アフリカ部ガボン事務所長と自身の事務所で面会し、ポール・ジョンティ深水港建設に関して協議を行った。（1日付GMD）

2 石油関連製品へ7千億セーファの補助金支出（2015年から2018年）

2015年から2018年にかけて、ガボン政府は石油関連製品に7千億セーファの補助金を支出した。他方、ガボン政府は同補助金の大幅な削減を決定している。（2日付GR）

3 BICIG銀行、2018年の収益が前年比で12%増を記録

ガボン第二の銀行であるBICIG銀行の2018年の収益が、前年比で12%増の4,360億セーファを記録した。（2日付UN）

4 リーブルビルの生活費はアフリカで3番目に、世界で24番目に高い

マーサー・ヒューマン・コンサルティング社は、リーブルビルの生活費はアフリカで3

番目に、世界で24番目に高く、リーブルビルは国外からの労働者の給料が最も高い都市であると発表した。(2日付UN)

5 COMILOG社、2018年の総売上高が前年比で16.8%増を記録

COMILOG社の2018年の総売上高が前年比で16.8%増の6,345億セーファを記録した。(2日付UN)

6 ムーディーズ社、ガボンの債務状況をCa a 1と格付け

ムーディーズ社は、6月14日に行われた格付けの見直しにおいて、ガボンの債務状況をリスクが高いCa a 1と格付けした。(8日付GMT)

7 ガボン政府、中国企業とのPK12 - PK105間の道路改修工事契約を解除

PK12 - PK105間の道路改修工事は数ヶ月間停止されているが、今般、ガボン政府は中国企業との同工事契約の解除を決定した。ガボン政府によると、同社はガボンに対する義務履行の欠如により、賠償金を支払うとのこと。(12日付GR)

8 2019年第1四半期の債務残高が5兆1420億セーファを記録

2019年第1四半期の債務残高が対外債務の増加等により、5兆1420億セーファを記録した。(13日付GMD)

9 ガボンの石油生産と輸出増

2019年第1四半期の石油生産高は、11.4%増の260万トンを記録した。また、同時期の輸出は23.4%増の2,150万バレルを記録した。(16日付UN)

10 2019年第1四半期のマグネシウム生産高増

2019年第1四半期のマグネシウム生産高は、中国や北米からの需要増を受け、15.5%増の120万トンを記録した。(16日付UN)

11 2019年第一四半期の液化天然ガス生産高減

2019年第一四半期の液化天然ガス生産高はPerenco社による業績悪化により、23.5%減を記録した。(16日付UN)

12 2019年第一四半期の木材生産高増

2019年第一四半期の木材生産高はンコク経済特区に進出したユニットのダイナミズム等により、6.3%増を記録した。(17日付UN)

出典:PR(大統領府公式HP),UN(ユニオン紙),GM(ガボン・マタン紙),GN(ガボン・ニュース電子版ニュース),AFP,GA(Gabonactu.com),GR(ガボン・レビュー電子版ニュース),LG(ル・ガボン電子版ニュース),GE(ガボン・エコ電子版ニュース),AFP(フランス通信社),GL(ガボンリーブル電子版ニュース),AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス),LP(LOUP 紙),EN(エコー・ノール紙),GMT(ガボンメディアタイム),GI(ガボンインフォズ)